



羅針盤

3年次保護者向け
進路だより
平成28年7月1日
進路指導部

前回は、奨学金などの進学資金についてお知らせしました(前回の羅針盤2号はHPに載っています)。
今回は、保護者の皆さんに進学準備についてお知らせします。まず、お子様に伝えている内容について紹介し、今後の流れについてご説明します。

◆◆◆お子様に伝えている内容◆◆◆

①「学校案内」「募集要項」を取り寄せよう

すでに担任から「学校案内」「募集要項」を各志望先から取り寄せるよう、お子様に連絡をしています(進学相談会やオープンキャンパスで受け取ることもできます)。

志望先が定まらない場合には、同じ内容の勉強ができる複数の学校の資料を入手して、学校の特色・学費・資格取得率・就職先・勉強が苦手な学生や悩みのある学生への対応・通学方法(学生寮の有無)など、いろいろな角度から比較するように伝えています。比較検討を入念に行うことで、進学後に壁にぶつかった時、「別の学校に行けば良かった」と後悔するのではなく、「**自分が(たくさんの学校から)ここを選んだのだから、ここで頑張っていく**」という意識を持つことが出来ます。

※国公立大学については、「学校案内」「募集要項」の配布が8月頃のケースもあります。

②志望先の学校見学に行こう

多くの学校が夏休みにかけて、学校見学会(オープンキャンパス)を実施しています。私立の学校は無料送迎バスを用意したり、交通費の補助を行ったりしています(すべての学校が行っているわけではありません)。国公立については、池田高校教育振興会よりオープンキャンパスの交通費補助の制度がありますので担任を通じてご相談ください。

「**いろんな学校を実際に見て、一番あっている学校を自分が選んだ**」と思えることが、進路活動に対する積極性だけでなく、進学後のモチベーションの維持にもつながります。ぜひ参加するように背中を押していただければと思います。

各校からのオープンキャンパスの案内は学校廊下に掲示しています。インターネットが利用できる環境の方は、各校のホームページから詳しい情報が得ることもできます。自宅からは調べられない方も、高校に問合せいただければ調査します。池田高校進路指導部まで遠慮なくご相談ください。

③受験方法を決定しよう(受験方法にあった準備を始めよう)

AO受験、一般推薦、指定校推薦、一般受験など受験方法は様々です。自分の状況にあった受験方法を選択し、適切な準備を始めます。

すでにAO受験の生徒については、個別の面接練習やエントリーシートの記入のサポートを始めています。

一般推薦や指定校推薦を希望する生徒には、9月初旬から中旬にかけて高校に提出する「推薦入学申込書」の記入内容について指導を始めているところです(「推薦入学申込書」の内容は、お子様に配布している「進路のしおり」に掲載されています)。小論文など個別の対策が必要な場合は、学校祭終了後をめぐりに指導をはじめます。



指定校については、各専門学校・短大・大学等から指定校の通知が順次届いているところです。指定校の情報をとりまとめて、7月下旬にHRで連絡します。例年、7月以降も各校から指定校の通知が来ますので、8月下旬に再度とりまとめを行いHRで連絡します。

一般受験については、引き続き進学講習を受講し、家庭学習を継続し、学力向上をはかります。センター試験の申込みの手続きについては9月初旬に校内説明会を行います。

進学者全員に「課題研究」の時間を通じて、すでに複数回の面接練習を実施しています。今後も引き続き面接指導を行います。受験日が近づいて来ましたら、放課後の時間を利用して個別指導も実施します。各校が独自に設定している特待生などへ挑戦する場合にも、個別指導を行いサポートします。

◆◆◆今後の流れ◆◆◆

- ～夏休み
- ・複数のオープンキャンパスに参加します。
 - ・AO受験の場合はエントリーシート提出が始まります。
(学校によって時期は異なります)

9月中旬まで

- ・専門学校志望で一般推薦、指定校推薦を希望する場合は「推薦入学申込書」を高校に提出します

9月中旬～

- ・校内の推薦会議でお子様の推薦の可否について決定します(専門学校)。推薦が決定した後、願書作成など出願準備を行います。

9月下旬まで

- ・短大、大学等志望で一般推薦、指定校推薦を希望する場合は「推薦入学申込書」を高校に提出します

10月初旬～

- ・校内の推薦会議でお子様の推薦の可否について決定します(短大・大学等)。推薦が決定した後、願書作成など出願準備を行います。

(詳細については進路のしおり p11 をご参照ください。提出日などの期日は、HRで連絡します)

◆◆◆保護者の皆様へ◆◆◆

① 入学金・学費の確認を

すでに学校選びを終え、具体的な準備を進めている場合は、学費とその納入時期について、確認をお願いします。特に、AOや推薦など早い段階で結果がわかる場合には、納入時期も9月～11月など早い時期に設定されている場合がほとんどです。

② 学費以外の経費の確認

受験料や受験にかかわる交通費、宿泊費などの経費については見落としがちになります。特に大学受験の場合は、冬季で雪害の可能性のあるため受験日の前から受験会場の地域で前泊するケースが多くなりますのでご留意ください。



奨学金の貸与は、進学後の5月～6月から開始となります。一方で、入学金や学費の納入時期は、早い場合は今年の9月や10月となりますので、奨学金を使うことはできません。

早期に準備しなければならない資金については、あらかじめ国の教育ローン(日本政策金融公庫)利用などをご検討下さい(ローンについては「事前審査」で2週間ほどかかるケースがあります。合格発表から入学金支払いまでに余裕がない場合は、あらかじめ事前審査をすませておくスムーズです)。

